

独立系書店 南十字とのイベント連携

～「出会う図書館」で繋がる本と人の輪～

小田原市立中央図書館(神奈川県小田原市)

URL: <https://www.city.odawara.kanagawa.jp/public-i/facilities/library/libra/kamome.html>

テーマ

図書館と書店等が連携して行う特色ある読書活動・行事

取組概要

図書館で開催する読書会、ブックトークを共催で実施。
図書館の一箱本棚にも南十字おすすめ本をポップとともに掲載。
図書館利用者と、書店利用者の層の融合、イベントの発展が達成。

取組詳細

小田原市立中央図書館は、令和5年度に独立系書店「南十字」と連携し、図書館で開催するイベントを行った。図書館の利用客の年齢層と異なる客層を持つ南十字との共催イベントを行うことにより、図書館に今までなかった若年層も含む、活力あふれるイベントを開催することが達成できた。また、1回やって終わりのイベントで終わらせることなく、読書会を開催したことを企画本コーナーで並べることにより、参加者以外の利用者にも読書会での雰囲気や話題に触れてもらったり、読書会に参加してくれた参加者が別のイベントの開催者となり、図書館を盛り上げてもらった。南十字とのイベント連携を通じて、「出会う図書館」を掲げる小田原市立中央図書館で本と人の輪が繋がったことを実感した。

■南十字

神奈川県小田原市にある書店「南十字」は、2022年10月、地元の高校出身の3人(鈴木美咲さん、剣持 貴志さん、成川勇也さん)で開業した「独立系書店」。個人出版や小さな出版社の作品を多く取り扱っており、本の点数はおよそ1500点に上る。

■読書会

令和5年度は「元気になる本」、「今年は読むぞ！ 積読している本」をテーマに2回開催。南十字の方には、コーディネーターとして進行を依頼。20代～60代まで幅広い年齢層の方が、本への愛情を熱く語り合った。

■一箱本棚

図書館の利用者が企画本コーナー一箱分のオーナーとなり、おすすめ本を展示する。南十字の3名のおすすめ本も4カ月展示していただき、大変好評であった。



基本データ

(数値は令和5年現在)

住所

神奈川県小田原市
南鴨宮1-5-30

人口

18.7万人

職員数(うち有資格者数)

15人(3人)

蔵書数

約28万冊

取組の成果と今後

南十字との共催イベントを通じて、「初めて図書館来た！これからも来たい」という若年層の声を多く聞いた。図書館はやはり、高齢者の利用客が多く、勉強を行う学生を除き、若年層の利用者が少ないことが課題である。

小田原市立中央図書館には集会室・研修室・創作室・視聴覚ホールと、さまざまな部屋があり、これらハードをうまく活用し、図書館に来たい、いつ来ても楽しい、と思える場にしていきたい。

かけがえのない本に出会い、人の温もりに出会い、様々な情報に出会える小田原市立中央図書館としてより多くの利用客に愛される図書館となっていくよう趣向を凝らしていきたい。